

等級別職員数の公表(令和8年4月1日現在)

行政職給料表(一)、定年前再任用短時間勤務職員給料表

等級	基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
7等級	(1)参与、各部局等の部長、担当監、理事及び事務局長の職務 (2)福祉事務所長の職務 (3)教育委員会事務局の教育次長の職務 (4)消防本部の消防長の職務	17	1.5%	部長	10	17	1.5%	部長級
				担当監	2			
				理事	1			
				事務局長	2			
				教育次長	1			
				消防長	1			
				計	17			
6等級	(1)各部局等の次長及び室長(会計室の室長を除く。)の職務 (2)会計管理者の職務 (3)消防署の署長の職務	34	3.0%	次長	11	34	3.0%	次長級
				室長	20			
				会計管理者	1			
				署長	2			
				計	34			
5等級	(1)各部局等の課長、総括参事及び参事の職務 (2)会計室の室長の職務 (3)公の施設の長で規則で定めるものの職務	92	8.1%	課長	66	92	8.1%	課長級
				総括参事	7			
				参事	8			
				室長	1			
				公の施設の長	2			
				園長	8			
計	92							
4等級	各部局等の課長補佐、総括主幹及び主幹の職務	129	11.4%	課長補佐	27	129	11.4%	課長補佐級
				総括主幹	68			
				主幹	23			
				副園長	10			
				教頭	1			
計	129							
3等級	各部局等の係長、総括主査及び主査の職務	210	18.5%	係長	51	210	18.5%	係長級
				総括主査	81			
				主査	73			
				再任用	5			
				計	210			
2等級	(1)各部局等の主任の職務 (2)消防本部の副主任の職務	349	30.8%	主任	283	349	30.8%	主任級
				副主任	13			
				再任用	53			
				計	349			
1等級	各部局等の主事の職務	302	26.7%	主事	302	302	26.7%	主事級
				計	302			
合計		1,133	100.0%					

行政職給料表(二)

等級	基準となる職務	合計		職制上の段階		
		(人)	(%)	(人)	(%)	段階
4等級	主査の職務	32	61.5%	32	61.5%	係長級
3等級	主任の職務	20	38.5%	20	38.5%	主任級
2等級	相当高度の知識又は経験を必要とする主事の職務	0	0.0%	0	0.0%	主事級
1等級	定型的な業務を行う主事の職務	0	0.0%	0	0.0%	主事級
合計		52	100.0%			